

ジュニア記者たちからのメッセージ

「子どもたちから寄せられた作文です！」

「私はジュニア記者」 中学校1年生 倉田まどか

私は三期生からジュニア記者として活動してきました。当時は30人ほどの小さな編集局でしたが、今では60人を超える大人で活動も大きくなりました。私にもたくさんの先輩ができて、なんだかすくすく感じもします。今から4年前、初めて学校で配られたジュニアタイムズを見ました。

父の仕事の都合で神戸市から引っ越して一年もたっていない頃でした。学校から帰り母にジュニアタイムズを見せると「このまちのこと、わかるかもね。やってみたら？」と言われました。最初は乗り気ではなかったのですが、応募してみたら、見事当選し(当時は抽選がありました)ジュニア記者になりました。初めての会議でスタッフの方から、「ジュニア編集局のねらいのひとつはみんなにこのまちのファンになってもらうこと」と聞き、私はなるほど!と思いました。一気にひきつけられた私は、取材が楽しくて仕方ありませんでした。都筑図書館や都筑警察署などの地域に密着した取材や、サーティーワンアイスクリームやおうちコブなどといったみんなが知っている企業への取材にも参加し、記事も書きました。

私はジュニア記者になり、このまちをもっと知ることができ、みなさんが行ったことがないようなところに行く経験をさせていただきました。未だに文章力や会話力は未熟ですが、みんなのお手本になれるように頑張っていきたいと思っています。

「私のやる気スイッチ」 小学校4年生 北川百佳

私は昨年「つづきジュニアタイムズ」という新聞を読んで、つづきジュニア編集局の子どもたちが企画・取材・編集をしているということを知り、何だかおもしろそうだなと思いました。そしてこの新聞を読んだあと、私は都筑区に住んでいるのに、まちのことを何も知らないことに気が付きました。「私も色々なことを知りたい。私もジュニア記者になりたい」と思い、四年生になったので申し込みをしました。ジュニア編集局には4年生から大学生のお兄さんお姉さんまで、色々な人が

います。学校は別々ですが、みんなやさしく色々教えてください。最初は教えてもらってばかりでしたが、そのうちに「私ができることは何かな?」と考えるようになってきた気がします。来年もこの編集局で、今年色々な人に教えてもらったことをむだにしないで、がんばってみたいです。ジュニア編集局は私の「やる気スイッチ」です。

「ジュニア記者の思い出」 小学校4年生 山田大輝

僕がジュニア記者の活動で一番印象に残っているのは、ポッシュの取材です。多くの外国人が働いているということに驚き、一番多く働いている外国人がインド人だと聞くことができました。インドの方を都筑区であまり見かけないからです。ポッシュに取材に行き、社員の人が詳しく教えてくれたり楽しく説明してくれたおかげで、すごい所なんだなあと分かりました。

ジュニア記者をやって良かったことは、聞く力、書く力、記憶力が身についたことです。聞く力がつき、学校の聞くテストで良い点が取れるようになりました。また書く力がつき、文章を書く時に、字がすぐ上手くなるようになりました。さらに記憶力がついたことで、大事なことを言われた時、あまり忘れないようになりました。とてもうれしかったです。今後、ジュニア記者で取材してみたいのは、いすを作っている会社です。いすは、色々なものがあってきれいでおもしろいからです。どうやっていすを作っているのか調べてみたいです。

「できたらいいなをカタチにする」 中学校1年生 直枝遼菜

僕はジュニア記者になって3年、様々な企業を取材し体験してきました。例えばおうちコブではデニッシュパンを試しているということを知り、何だかおもしろそうだなと思いました。そしてこの新聞を読んだあと、私は都筑区に住んでいるのに、まちのことを何も知らないことに気が付きました。「私も色々なことを知りたい。私もジュニア記者になりたい」と思い、四年生になったので申し込みをしました。ジュニア編集局には4年生から大学生のお兄さんお姉さんまで、色々な人が

活動にとどまらず、石巻 日日子ども新聞との交流もしました。子どもの目線を震災からの復興に活かしていけたらと、石巻で記者同士がまちづくりについて話し合うシンポジウムを行いました。私たち都筑のジュニア記者と交流するなかで、石巻のまちのよさを生かしつつ、横浜や都筑のまちのよさを参考にできたらということで、僕は計画的につくられた都筑のまちづくり、とくに緑道のことや商業施設のことなどについて石巻で発表しました。

僕はNPO法人ミニシティ・プラスの他の活動にも参加しています。その一つはすべて19歳以下で運営されているこどものまち「ミニヨコハマシティ」です。年に数回開催されるこのまちでは、自分で手に入れた仮想通貨で自分のやりたいことができます。食べ物を買ったり、ゲームをしたり、自分の思うままに楽しむことができます!さらにもう一つ、こどものまちを飛び出し、大人たちのまちづくりに関わっていき取り組み「特命子ども地域アクター」にも参加しています。

自分たちのまちをもっと知りたい人、まちに自分の意見を届けたい人、都筑にかかわりがなくても、私たちと一緒に普段できない体験をしてみませんか?!

「ジュニア記者で楽しいこと」 小学校5年生 森田智大

ジュニア記者はいろいろな会社に取材へ行けて、楽しいです。取材に行くこと、自分が知らなかったことをよく知ることができ、今年取材で印象に残っている取材の1か所目はイケアです。店内すべてを歩く2キロもあり、家具なども工夫がされていました。2か所目は大日本印刷です。身近にあるお菓子の箱などを印刷しているところを見学できて、とても楽しかったです。3か所目は電屋万年堂です。「ナボナ」というお菓子を作っているところを見学しました。これらの取材をまとめて、学校の自由研究で発表したところ、みんなから「すごいね」と言われて、とてもうれしかったです。文章にまとめるのは大変だったけれど、広報よこはまに記事がのつたときは、「やった」と声を上げました。ジュニア記者になると皆さんのことを知り、皆さんの人と交流ができます。ぼくはこれからもみんなの知らないことをたくさん伝えていきたいと思いました。みなさんもつづきジュニア記者をやってみませんか?

「こどものみなさんへ」 小学校6年生 橋本みなみ

「自分が書いた文でまちのひとが変わる」「自分が出したお店でだれかが笑顔になる」「自分が考えたアイデアでまちが変わる」そんなことができるとしたら、キミはどう思う?

私はつづきジュニア編集局のジュニア記者だ。ジュニア記者になると名刺もちゃんとあるし、何より取材先の人と親切にわかりやすく自分の疑問に答えてくれる。自分の知識が増えて、それを記事に書くのと読んだ人も物知りになれる。とてもすてきなことだと思う。IKEAに取材にいき、創立者のピーターさんの「一人ひとりには才能」という言葉に驚いた。「タレント」には「才能」や「才能がある人」という意味がある。そういう考えがあるからIKEAの商品は私たちを楽しませてくれるのではないかな。

私は他に19歳以下の子どもたちでまちをつくるミニヨコハマシティ活動にも参加している。昨年当選して副市長をやらせてもらっている。私がミニヨコハマシティの活動に参加している理由は楽しいからである。こどものまちでは、大人ではなく子どもの意見が優先される。無理なこと以外は好きなことができる!だから楽しい。こどものまちは日本中で、世界で、開催されている。今年が高知のとさこタウンで、全国のこどものまちのリーダー会議があり私も出席した。おたがいのまちの良いところを話したりして、楽しい会議となった。ミニヨコハマシティは自分でまちを作り出す、楽しい活動だからぜひいろいろな人に入ってほしい。

さらに「特命子ども地域アクター」という活動もしている。商店街をにぎわすとか、おまつりの企画から手伝ってほしいとか、いろいろな特命事項があって、アクターがそれを遂行する。舞谷が神奈川県と広がって、特別な体験ができる。私はコンサートの企画と当日スタッフ、デジタル紙芝居のストーリーの構想と朗読をやった。2つとも満足いく結果が得られて、自分の世界がまた一つ広がった。私はジュニア記者、ミニヨコハマシティ、特命子ども地域アクター、の3つの活動を楽しんでやっている。私はいつか「ここが私の原点だ!」と胸をはっていえるような活動を目指していきたいと思って日々活動をしている。

準備中! → はじまりました → マッピング中 → トーク、もりがありました!



20周年記念 イイトコトークバトル 青葉区VS都筑区

都筑区と青葉区が20周年!ジュニア記者たちがお互いのまちなよところを自慢し合うバトルを企画しました!!

青葉区は民間企業(東急電鉄)が開発した国内でも最大きぼのまち。街なみのベースはイギリスのレッチワースで、都市の利便性と自然の調和をあわせもった田園都市で、踏切がほぼなく、がいじゅの多さは横浜が一番。大学は区内に6つあるが、体育、美術など専門性を持った大学が多く、産学連携いでのもちづくりも進んでいる。
株式会社タウンニュース社 横浜北支社長 北原 健祐

青葉区のいいところは「ひと」学校のインターアクトクラブで被災地でボランティア活動をする活動資金を作るため自分たちでおかしを作りはんばいしたり、女性の社会的地位が低いネパールでの女子職業訓練費として、カレンダーを作り販売し、その売上を現地へ送ったり、ヒマラヤ小学校へ、空手30分の授業料を送ったりしている。その際地域の方々がお話を聞いて下さり、協力してくれた。私が自慢したい青葉区のいいところは「ひと」。人が育っている環境のある、温かい地域であること。
クレーク記念国際高等学校横浜青葉キャンパス3年 浅野 莉奈

公園が多く、そこで遊ぶ元気な子どもがいる、明るいまち青葉 青葉区は小中高校、大学あわせて58校あり、学校の数が全国でも多い。公園が多く、元気な生徒も多い明るいまちです。また、マスコットキャラクター「なしかちゃん」が可愛い。
桐蔭学園高等学校1年 石丸 洋志

青葉区には「しげふるさと村がある」「寺家ふるさと村」が自慢です。夏の夜は綺麗な蛍が見れる。生物もたくさんいて、自然豊かな所です。土日はウォーキング、走っている人が多い。6月は蛍が見れる。
榎が丘小学校6年 榎野 優奈

遊びがたくさん!こどもの国 「こどもの国」という公園が自慢。牧場や池などたくさんあっていっぱい遊べる。北原:馬も牛もいるし、夏はプールやバーベキュー、冬はスケートもできる。季節折々の遊び方もあり、花が楽しめる場所でもある。
榎が丘小学校4年 和久井 彩音

大きい桜の木が見える歩道橋 江田駅すぐそばの歩道橋から一番にさく大きな桜の木がきれい。春はフォトポイントになる。
荏田西小学校4年 皆川 笑美里

会場のシェアーリーカフェには50人程が集まりました!最後にトークバトル出場者が、「お互いの区が知れてよかった」「お互いの区に行ってみようと思った」と感想を述べて終了しました!!

都筑区は、1965年に市が打ち出した「横浜市六大事業」の中の港北ニュータウン構想を実現したまち。小中学校や公園は、全長15キロもある緑道沿いに作られ、道路に面していない安全な設計になっている。幹線道路以外はU字型道路のため、ぬけ道がなく住宅地に車が入らない。多くの企業を誘致し、ワークライフバランスに、取り組んできたまちでもある。
NPO法人ミニシティ・プラス事務局長 岩室 晶子

都筑は街なみがきれい、きれいにしている「人」がたくさんいる 都筑区の自慢は、街なみがきれいなこと。ゴミが落ちていても、拾ってゴミ箱にすてる人を見かける。ゴミ拾いもさかん。だから街なみがきれい。
東山田小学校5年 市川 姫菜

楽しいキャラクターがたくさんいる たくさんの「ゆるきゃら」がいるのがじまん。例えば、都筑区のマスコットキャラクターはつづきあいちゃん、都筑図書館のキャラクターのミャーゴ、チュース。その他にも横浜歴史博物館のレックルや、センター南のマスコットキャラクターのセン南ちゃんなどいる。
南山田小学校4年 大庭 爽矢

15キロある「緑道」は都筑区だけ! 都筑区には5つの名前の長い緑道があつて、車が通らないからとても安全。区内の緑道は谷戸を利用した。緑の遊歩道。車道と歩道を分けているため、学校まで信号を通ることなく通える人もたくさんいる。
都筑小学校6年 草郷 紗羅

お祭りがたくさんあり、もり上がる。 都筑区では都筑区民祭りやセンター北・南祭りなどたくさんお祭りがある。区民祭りではダンスや歌の発表もあり、毎年15万人以上の方が来ます。地域の方が地野菜を出店したり、フリーマーケットもあり、にぎやかなお祭りがたくさんあるところが自慢。
都筑小学校6年生 田治米 咲彩

都筑区で唯一のボウリング場! 小さなお子様からご年配の方々まで楽しめる多様なサービスを実施中! 皆様のご来場をお待ちしております。

港北とうきゅうポウルのLINE@ 友だち限定! お得なクーポンや情報を配信中! QRコードで友だち登録をしよう!

港北とうきゅうポウル TJ クーポン **ボウリング1ゲーム無料**

有効期限 2015年 4月30日(木)迄

※受付時にご提示ください。 負担代別途1足300円。 ※1枚で6名様までご利用頂けます。 ※予約時及びその他割引との併用不可。

フィットネスハウス パレット中川

小学生は運動能力が最も発達する貴重な時期です。 すいすい泳げるようになる! 跳び箱が跳べるようになる! 楽しみながら運動能力、基礎体力を向上できる スクールがたくさんあります。

スイミング	体操	空手	ゴルフ
スカッシュ	トランポリン	卓球	

フィットネスパレット中川 地下鉄ブルーライン中川駅から徒歩1分 TEL 045-915-7702 URL <http://fh-palet.co.jp/> もしくは「パレット中川」で検索!!

読売 中高生 新聞

毎週金曜日発行 月額780円

併読価格: 読売KODOMO新聞(月額500円)との併読で月額1,000円
優待価格: 読売KODOMO新聞から切り替えての購読で月額500円(最初の6ヶ月のみ)

申し込みは 0120-4343-81 または最寄のYBC(読売センター)へ

読売 KODOMO 新聞

よみうりこどもしんぶん

毎週木曜日発行 月ぎめ 500円

①新聞に親しむ習慣作り ★写真いっぱいのレイアウト	②オールカラー20ページ ★めくりやすいタブロイド判
③楽しい学習まんが ★主人公は小学生です!!	④1週間のニュースがわかる ★時事ワードを切り抜こう
⑤あの「小学館」とコラボ ★大手学習塾「四谷大塚」のページも	⑥役立つ英会話のページ ★小学生にイチから教えます